

## 内部中学校区人権フォーラム 開催される

平成28年6月24日（金）内部中学校で地区内の小学6年生と中学2年生378名が参加して「人権フォーラム」が行われました。これは、平成18年度から行われている人権プログラムの一つで、人権協の役員他関係者も同席しました。身近な人権について話し合い、お互いの交流を図ることを目的としています。

小・中学生を45グループに分けて、各班が円座になって中学生の司会で、課題「権利の熱気球」について、お互いの考えを尊重しながら話し合いました。



まずは、各グループでジェスチャーや身振りを使ってのバースデーチェーン作りで気持ちをほぐし、自己紹介をして主活動に入りました。

「権利の熱気球」は、10個の権利を持って熱気球に乗っているのですが、高度がどんどん下がっていく設定。助かるためには、10個の権利のうち必要ないと思った権利を捨てていかななくてはなりません。どの権利を捨てるかをグループで話し合っていて決めていき、これ以上は捨てられないのはどこまでかを考

える活動をしました。「きれいな空気を吸う権利」「わたしだけの部屋を持つ権利」「いじめられたり、命令・服従されない権利」等の10個の権利の中から一つずつ権利を捨てていく瞬間に葛藤があり、なぜその権利を捨てるのか真剣に考えて意見を発表していました。その後、捨てきれない権利について、生活と重ね合わせた発言も自然と出されていました。中学生がリーダーとなり、小学生から意見を引き出すなど、話し合いをうまく進めていました。

参加した小・中学生からは、「グループの子と人権についてたくさん話ができ、みんなでいろいろな案を出し合うことができてよかった。」「大切にすることは人それぞれに違うことが分かった。」「中学生が優しくしてくれてうれしかった。」という感想が寄せられました。

フォーラムの締め括りでは、今回の参加型人権学習で、①一人ひとりが自分の考えや意見を主張できたこと、②人それぞれいろいろな考えがあることに気づけたこと、③それぞれの意見の背景には、一人ひとりの生活や経験が存在することに思いを馳せることができたこと、の3つの価値について学びました。そして何よりも学校・学年を越えて話し合えたこと、絆を深められたことも成果であったとの話がありました。



## お知らせ

内部地区をはじめ、四日市市および市・南部地区（日永、塩浜、楠、河原田、内部）等で、人権に関する様々な講座やセミナー等が開催されています。こうした活動を、今後「内部人権協ニュース」の中でお知らせしますので、気軽にご参加ください。

今後行われる予定の行事で、現在日時等の決まっているものをまとめましたので、参考にしてください。

### 四日市人権・同和教育研究会映画上映会

映画「みんなの学校」

—すべての子どもに居場所がある学校を作りたい



平成28年6月26日（日）、四日市市総合会館で、四日市人権・同和教育研究会主催の映画上映会が開催されました。

この映画は平成25年度文化庁芸術祭大賞を受賞した作品です。モデルになったこの学校は普通の小学校であり、特別支援教育の対象となる発達障害のある子どもみんな同じ教室で学んでいます。この学校の目指す目標は、「すべての子どもに居場所がある学校」を作り、不登校をゼロにすることです。

このためには“自分がされていやなことは人にしない、言わない”をルールにしています。もしこのルールを破った児童は、校長先生の部屋で“やり直し”を行い、迷惑をかけた人や心配してくれた人に謝罪をします。この「やり直し」の機会によって、児童が少しずつ変化し成長していく姿に心が打たれました。



#### 四日市人権・同和教育研究会（四同研）とは・・・

「部落差別の現実によく学ぶ、人権尊重の精神」を大切に、様々な差別の解消と安心して暮らすことのできるまちづくりの実現をめざして活動している団体です。

#### 今後の人権講座等のご案内

詳細は、内部団体事務局内・人権協（☎347-1224）

でお問い合わせください。

8・21（日）	四同研研究大会	市・文化会館他
10・1（土）	内部地区お月見コンサート	内部東小学校
10・8（土）	塩浜地区お月見コンサート	塩浜小学校
11・3（木）	河原田地区みかん狩りと人権研修	河原田地区市民センター
11・6（日）	内部地区文化祭（人権啓発コーナー開設、ポスター展示）	内部小学校